

記入例2 申立人が15歳未満の場合

申立書を提出する裁判所（子の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

受付印		子の氏の変更許可申立書	
(この欄に申立人1人について収入印紙800円分を貼ってください。)			
収入印紙 円		印紙	
予納郵便切手 円		(貼った印紙に押印しないでください。)	

準口頭	関連事件番号 平成・令和 年(家) 第 号
-----	-----------------------

<input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 令和 年 月 日	申立人 (15歳未満の 場合は法定代 理人 の記名押印)	乙野太郎次郎の法定代理人 甲野花子 (印)
---	--	---------------------------------

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)
<input checked="" type="checkbox"/> 申立人(子)の戸籍謄本(全部事項証明書)	<input checked="" type="checkbox"/> 父・母の戸籍謄本(全部事項証明書)

申立人(子)	本籍	都道府県 市町 番地
	住所	〒 電話 () 方
	フリガナ	乙野太郎
	氏名	昭和 年 月 日生 (歳)
	本籍	※ 上記申立人と同じ
	住所	同上
法定代理人(父・母)	本籍	都道府県 市町 番
	住所	〒 電話 () 方
	フリガナ	甲野花子

子の現在の本籍地
〔丁目〕や〔番〕等も略さずにお書きください。

変更を求め子が数人いるときは
この欄を利用してください。

子の現住所
(裁判所から連絡がとれるように
正確に記入してください。)

平日の日中に連絡のつく番号
を記入してください。(携帯電話
でも構いません。)

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、各申立人の本籍及び住所が異なる場合はそれぞれ記入してください。 ☆の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

子の氏 (1/2)

親権者等は、この欄にお書きください。
(本籍地は、〔丁目〕や〔番〕等も略さずにお書きください。)

子が移動したい先の戸籍

子の現在の名字

移動先の戸籍の名字

(子の現在の名字と同じであっても記入してください。)

申 立 て の 趣 旨	
※	
申立人の氏 (<u>乙野</u>) を	① 母 2 父 の氏 (<u>甲野</u>) に変更することの許可を求める。 3 父母

(注) ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、()内に具体的に記入してください。

父母の離婚によって親子の戸籍が別々となった場合

申 立 て の 理 由	
父・母と氏を異にする理由	
※	
① 父 母 の 離 婚	5 父 の 認 知
② 父 ・ 母 の 婚 姻	6 父(母)死亡後、母(父)の復氏
3 父 ・ 母 の 養 子 縁 組	7 その他 ()
4 父 ・ 母 の 養 子 離 縁	
(その年月日 平成 <u>令和</u> 年 ○ 月 ○ 日)	
申 立 て の 動 機	
※	
① 母との同居生活上の支障	5 結 婚
2 父との同居生活上の支障	6 その他 ()
3 入 園 ・ 入 学	
4 就 職	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、父・母と氏を異にする理由の7、申立ての動機の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

1～6に該当しないときはここに簡単に記入してください。

母と子が同居生活をしているが、戸籍が別々なので支障がある場合

1～5に該当しないときはここに簡単に記入してください。

離婚等の年月日

数人の子について申立ての動機がそれぞれ異なる場合には、その旨を明らかにしてください。